

## ミルクペイントを使ったアーリーアメリカンなアンティーク塗装

ミルクを原料としたミルクペイント。綺麗な色調とマットな仕上がりが人気の DIY でも使える優れた素材です。そのミルクペイントにひび割れ塗料（クラッキング塗料）を組み合わせ、アーリーアメリカンでアンティークな雰囲気 of 塗装方法をご紹介します！



### ①まずは下地を作ります

ひび割れ塗装をした際に、下側の色が出てきます。お好みの色を塗っておきましょう。今回は、白（ちょっとアイボリー）を塗っています。



使う素地は、杉の化粧梁「オールドシダービームス」の無塗装品です。エイジング用加工された杉材に下地を塗っていきます。凹凸感が後々アンティークな雰囲気を作るのに役立ってきます。

※オールドシダービームス無塗装品はアンティークな雰囲気を作るための内装用建材です。



木目が完全に隠れるくらい、しっかりと塗っていきます。



塗料が乾いたら 100 番程度のサンドペーパーで表面を軽く削り、木目を出しておきます。これも後々、アンティークな雰囲気を作るのに役立ちます。

## ミルクペイントを使ったアーリーアメリカンなアンティーク塗装

### ②ひび割れ塗料（クラッキング塗料）を塗ります

次に、ひび割れを起こすための塗料を塗ります。使う塗料はターナー色彩(株)さんの「クラッキングメディウム」です。



まずはよく混ぜて、しっかりと刷毛で塗ります。塗る量が少ないとひび割れしないので、しっかりと塗ります。



左がひび割れ塗料を塗った後で、右は塗る前です。

ぬれた感じの色になります。ここから、少しの間塗料が程よく固まるのを待ちます。

この塗料は完全に固まってしまってもひび割れしません。触っても手に付かないけど、完全に固まっていない時に仕上げ塗料を塗る必要があります。

今回は気温 21 度、湿度 40% の環境で約 20 分程度置き仕上げ塗装をしました。

### ③仕上げ塗料を塗ります



仕上げに使う塗料はターナー色彩(株)さんのミルクペイント「インディアンターコイズ色」です。

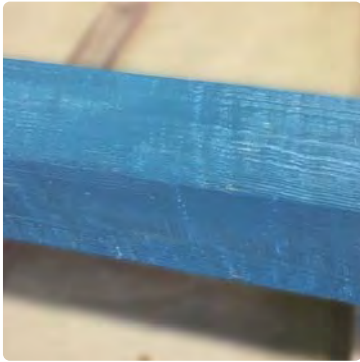
刷毛で塗料を塗っていきませんがここがポイントです！

一度塗ったところは二度塗りしない！！



## ミルクペイントを使ったアーリーアメリカンなアンティーク塗装

### ③仕上げ塗料を塗ります（つづき）



まずはよく混ぜて、刷毛で塗ります。仕上げ塗料を塗るとすぐにひび割れてきます。

しかし！

同じところに塗料を重ねて塗ってしまうと、だまになってしまいます。



うまく塗れると左のようにひび割れて、アンティークな雰囲気になってきます。いい感じです。



重ねて仕上げ塗料を塗ってしまったところには、だまが。。。

塗料が固まるとマットになりだまだまも目立たなくなります。あまり焦って触ってしまうより、そのままにしておきましょう。

二度塗りしなよう塗っていきましょう！

### ④最後のひと工夫

ひび割れの雰囲気を活かして、もう少しアンティークな雰囲気を出してみます。最後のひと工夫です。

## ミルクペイントを使ったアーリーアメリカンなアンティーク塗装

### ④最後のひと工夫（つづき）

仕上げ塗料が乾燥する前に、養生テープ（他のテープでも可能だと思います）で、ひび割れた塗装を剥がしていきます。



左のように、テープを使って表面の塗料を剥がしていきます。同じ所に何度もテープをくっつけると逆に塗料が残ってしまい綺麗にはがれません。同じところを何度も剥がそうとせず、1回で剥がしていくようにします。

塗料が固まってしまうと剥がれないので、塗料が固まる前に作業をします。



テープを使う事によって、ひび割れ塗装だけでは出せないよりアンティークな雰囲気を出す事が可能です。

また、ペーパーをかけて木目を出しておいた部分が見えてくるので、木の雰囲気が伝わってきます。



また、塗料を剥がすのは、全体をやるのではなく、部分的に行った方がよりリアルな雰囲気になります。

また、角の部分の塗料を剥がすとアンティークな雰囲気がアップします！

### ⑤出来上がり

この後は塗料が固まるのを待てば完成です。1日置いておけば固まります。

ミルクペイントは嫌な臭いもせず、塗装しやすい塗料です。塗料を塗った直後は艶がありますが、塗料が固まるとマットな仕上がりとなります。

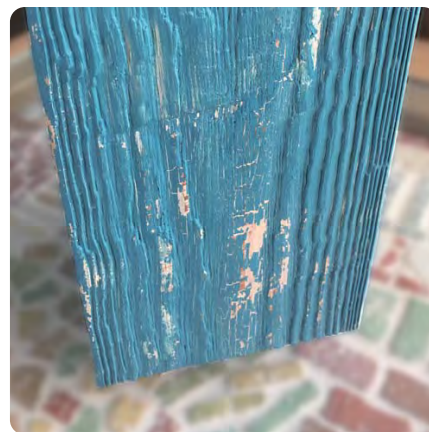


## ミルクペイントを使ったアーリーアメリカンなアンティーク塗装

### ⑤出来上がり

今回は、凹凸のある化粧木の表面にひび割れ塗装を行い、部分的に塗料を剥がすことによってよりアンティークな雰囲気になる方法をご紹介します。凹凸のある化粧梁「オールドシダービームス」の無塗装品を使うことで、より立体感のある塗装になります。

アメリカ開拓時代の雰囲気、そしてアンティークな雰囲気作りの参考になれば幸いです。



### 本資料について

この資料はデザインの幅を広げ、感性に響きのある社会創りを目的として制作いたしました。使用する素材、気候、その他さまざまな要因によって、本資料の内容どおりにいかない場合もあるかもしれませんが、それについて責任を負うことができません。その点をご理解いただき、かつ、自分らしい表現を楽しんでいただければと思います。

お問合せはこちらまで

デザインの幅を広げるプロダクツ&サービス

**有限会社工房志楽**

TEL:082-837-1521/FAX:082-837-1571

<http://www.koubou-shiraku.com>

[sales@koubou-shiraku.com](mailto:sales@koubou-shiraku.com)